

# 日本学生支援機構

## 貸与奨学生の募集について (二次採用)

1. 対象者：学部生・院生で新たに貸与奨学金を希望する者
2. 書類受取期間：～2022年10月14日(金) 17時まで
3. 貸与始期：  
第一種(無利子) 2022年10月  
第二種(有利子) 2022年10月～翌年3月の希望する月

### 4. スケジュール

書類提出期限 (学生→大学) ※不備が無い状態	スカラネット入力期限 (書類提出後学生が入力)	マイナンバー郵送期限 (入力後、学生→機構)	奨学金初回振込日
9月16日(金) 17:00	9月22日(木)	9月30日(金) 必着	11月11日(金)
10月17日(月) 17:00	10月21日(金)	10月31日(月) 必着	12月9日(金)

申請には、申請書類の請求が必要です。希望者は学生支援課までお越しください。  
また、期限後の受付はできませんので、お早めにご申請ください。

詳しい基準は「進学資金シミュレーター」  
で確認してみましょう！



「進学後に申し込む(在学採用)」  
(機構HP)



学生支援課(平日8:30~17:15)  
TEL: 083-252-0289

# 日本学生支援機構

## 給付奨学生の募集について (二次採用)

1. 対象者：学部生で新たに給付奨学金を希望する者
2. 書類受取期間：～2022年10月14日（金）17時まで
3. 給付始期：2022年10月
4. スケジュール

書類提出期限 (学生→大学) ※不備が無い状態	スカラネット入力期限 (書類提出後学生が入力)	マイナンバー郵送期限 (入力後、学生→機構)	奨学金初回振込日
9月16日（金） 17:00	9月22日（木）	9月30日（金） 必着	11月11日（金）
10月17日（月） 17:00	10月21日（金）	10月31日（月） 必着	12月9日（金）

申請には、申請書類の請求が必要です。希望者は学生支援課までお越しください。  
また、期限後の受付はできませんので、お早めにご申請ください。

詳しい基準は「進学資金シミュレーター」  
で確認してみましょう！



高等教育の修学支援支援新制度  
特設サイト（文科省）



「進学後に申し込む  
(在学採用)」  
(機構HP)



給付奨学金に採用された場合は、  
併せて授業料の減免を受けることができます。

学生支援課（平日 8:30～17:15）  
TEL：083-252-0289

# 給付型奨学金の申込みをしたものの、認定を受けられなかった方へ


Q 日本学生支援機構に給付型奨学金の申込みをしましたが、認定を受けることができませんでした（不採用となりました）。もう今後はずっと、本制度による支援を受けることはできないのでしょうか？

A 一度、申し込んで認定を受けられなかった人であっても、その後の在学採用で、また申し込むことができます。

毎年6月頃に住民税情報が更新されるので、例えば、高校生のときの予約採用や、大学等に入学した4月に申し込んで不採用だった人でも、秋に申し込めば採用される可能性があります。

2022年4月の申込みでは2020年の所得に基づく住民税情報、2022年秋の申込みでは2021年の所得に基づく住民税情報により判定されます。（対象になれば、授業料減免も併せて受けられます。）


## 例えば・・・



50歳 50歳 18歳 15歳

2020年中の世帯収入400万円で  
2021年の予約採用で申込み

給付型奨学金の  
家計基準を満たしません



51歳 51歳 19歳 16歳

2021年中の世帯収入370万円で  
2022年秋の在学採用で申込み

給付型奨学金の  
家計基準を満たします

次の年に状況が  
変わっていれば・・・



（住民税情報は  
2022年6月頃に更新）



これは、給付奨学金の判定のために確認する住民税の情報（収入の情報）が前年のものであり、それを確認できるようになるのが夏以降だからです。

今後も、状況が変化していたら、次の年の秋に申し込めば対象になるかもしれません。

詳しい基準は  
「**進学資金シミュレーター**」  
で確認してみましょう！



※ 上記は4人世帯の場合の一例です。基準を満たすこととなる年収の金額は、世帯の構成や年齢等によって変わります。